

令和6年度 東部地区公立小・中・義務教育学校

臨時的任用教員・任期付教員研修会実施報告

1 期 日 令和6年5月31日（金）

2 会 場 松伏町中央公民館 「田園ホール エローラ」

3 目 的

臨時的任用教員・任期付教員に対して、教育に関する基本的事項を内容とする研修を行い、教員としての使命感を高め、実践的な指導力を養い、併せて教育公務員としての自覚を高める。

4 内 容

- (1) 講義1 「教員としての心得（サービス、事故防止等について）」
- (2) 講義2 「安全教育と安全管理」
- (3) 講義3 「よい授業のポイント（授業づくりについて）」
- (4) 講義4 「教育相談の考え方・進め方」
- (5) 講義5 「教員のメンタルヘルス」

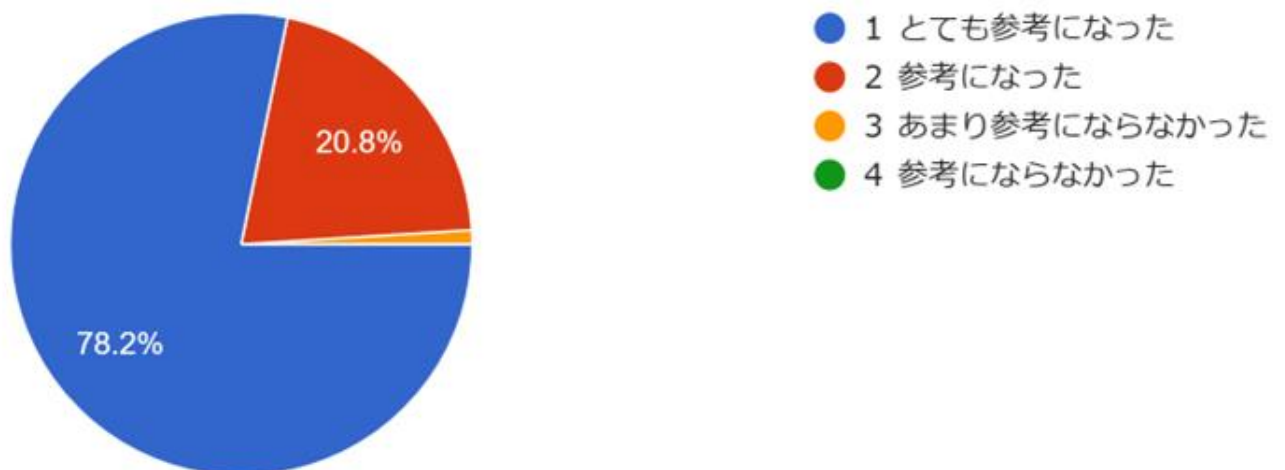
5 参加者

134名

※令和5年度 161名

6 参会者の感想から

【アンケート：本研究協議会は参考になりましたか】



7 まとめ

教育公務員としての気付きや自覚、そして子供の前に立つ教員としての責任を感じる参会者が多かった。各講義が、日頃の自分を振り返るよい機会となった、明日からの実践に活かしたいとの声も多く聞くことができた。サービス、授業づくり、教育相談、安全への配慮、日々の積み重ねを大切にしていこうという明日以降の意欲も聞かれた。また、具体的な事例を踏まえた話が分かりやすかったという意見もあった。

8 参会者の感想より

○講義1「教員としての心得（服務、事故防止等について）」を受講して

- ・教職員としての心得では、学校現場の一員であること、一人の教育公務員としての自覚をより一層持たなければいけないと感じ、気が引き締まりました。
- ・埼玉県教職員 MOTTO を目にして、立場・身分が伴った状態でのこの言葉の重みを改めて感じました。子供たち一人一人に未来があり、彼ら・彼女らが未来を創っていくことを常に意識し、これからも職務にあたりたいと思う。
- ・教員としての心得を、服務、事故防止等の実例などから学ぶことができました。信用失墜行為や秘密を守ることなど教育の多岐にわたることを再確認でき、これからの目指すべき教育者としての姿が明確に理解できました。

○講義2「安全教育と安全管理」を受講して

- ・子供たちの命が学校にはたくさんあり、それを一人残さず大切にしないといけないというお話はとても印象に残り、私たちは責任を持って児童・生徒を守る必要があると再認識しました。
- ・安全教育と管理については、リアルに非常事態をイメージできました。学校に戻ったら改めて危機管理マニュアルを見直したいと思いました。
- ・安全管理では、児童・生徒全員の命を必ず守るために、柔軟な対応や事前の対策をしっかりと考え、実施しなければいけないと分かりました。

○講義3「よい授業のポイント（授業づくりについて）」を受講して

- ・まず児童生徒を正しく理解して授業の進め方を考えること、そのために教員として日々研鑽を積むことが必要だと思いました。紹介していただいた県教委のHPなどを参考にしたいと思います。
- ・主体的・対話的で深い学びを行うための授業改善について、導入・展開・終末毎に詳しく説明していただきとても勉強になりました。明日からの授業に活かしたいです。
- ・よい授業作りにおいては、児童・生徒が難しいと感じる内容にスモールステップを準備することや児童・生徒の実態に柔軟に対応することなど教材研究に活かせる内容で勉強になりました。
- ・授業づくりに関して、ゴールを示すことと事前に発問と予想される子供の反応を考えておくことが分かりやすい授業に繋がることを再確認することが出来ました。

○講義4「教育相談の考え方・進め方」を受講して

- ・教育相談を進める上で、対応の仕方や順序の重要性を感じました。たとえ正しい答えが分かっても、まずは相談者の心に寄り添い、思いを聞いて適切な声かけをしようと思いました。
- ・「教育相談の考え方・進め方」の講義では日々の児童の悩みのサインを見逃さない事は勿論、情報を共有（報告・連絡・相談）しベストの解決策を探るチーム学校での体制が大事である事を改めて実感しました。
- ・教員になり2ヶ月が経過し、本日の研修で自分の2ヶ月を見直すことができました。特に教育相談の基本的技法はすぐに実践したいと思いました。クラス全員と向き合うと一人一人の時間は短いかもしれませんが、しっかり話を聞いてあげたいと強く思いました。また、自己解決を促せるような声かけができるように気をつけていきたいです。そして、どんな時も「報・連・相」を忘れずに行いたいと改めて感じました。

○講義5「教員のメンタルヘルス」を受講して

- ・充実した教員生活を送るためにも、自身のメンタルケアをしっかりと行っていきたいと思いました。感情労働であるだけに、つい頑張りすぎてしまうことが多々あるが、適度に休息をとりストレスを溜め込みすぎないように注意したいです。
- ・教員のメンタルヘルスでは、自分だけではなく周りの方々を見て自ら声かけをしていき、風通しの良い職場を作っていきたいと感じました。
- ・メンタルヘルスの「ストレスのサイン」に当てはまる項目があり、知らないうちにストレスが溜まっているのかもしれないと思いました。自分に合ったストレス解消法にプラスして、教員同士で相談しやすい環境を作るために挨拶や普段の会話も大切にしていきたいです。
- ・ストレスケアについては、自己の心身の健康管理もそうですが、養護教諭として衛生推進者としてとても勉強になりました。